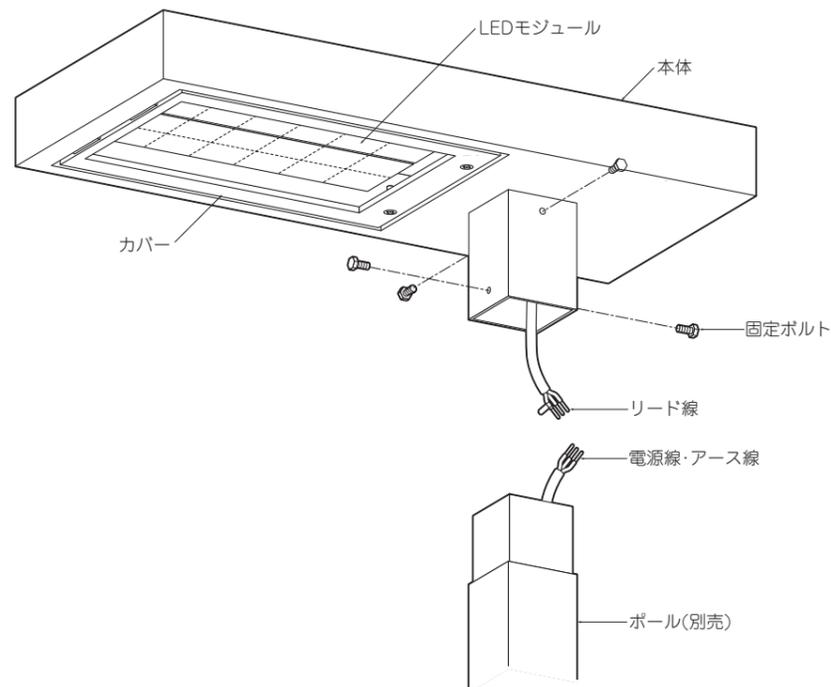


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	定格周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERL8037HA	ナチュラルホワイトタイプ	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	319mA	31.3W
					200V	168mA	30.6W
					242V	147mA	30.6W
ERL8038HA	ナチュラルホワイトタイプ	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	638mA	62.1W
					200V	328mA	60.8W
					242V	283mA	60.7W

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆適合LEDモジュール

型番	LEDモジュール型番	灯数	配光	寸法
ERL8037HA	GHP12S-T840B	2	ベース	290mmタイプ
ERL8038HA		4		

⚠ LEDランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラストがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDランプが完全に消灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- ・大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

◆適合ポール

型番	適合ポール
ERL8037HA, ERL8038HA	L-156NA

■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆取付手順

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

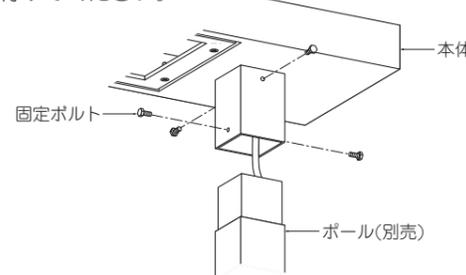
2. 電源線と器具側のリード線を結線し、自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行なってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

⚠ 調光用コントローラーが接続されている回路にはご使用できません。火災・感電・器具故障の原因となります。

3. 本体をポール(別売)に合わせ、固定ボルト(4本)で確実に取付けてください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

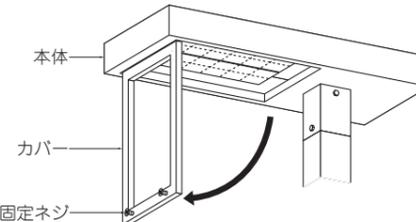
◆LEDモジュールの交換方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

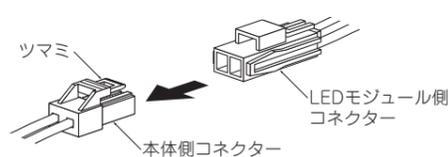
⚠ 感電の原因となります。

⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因となります。

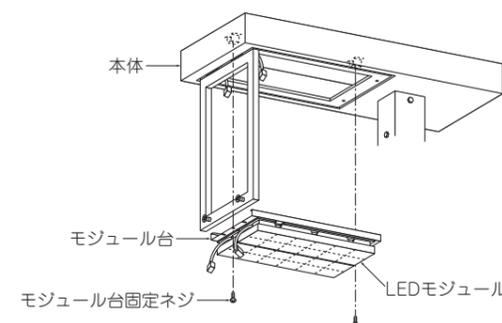
2. カバー固定ネジ(2本)をゆるめ、カバーを開けてください。



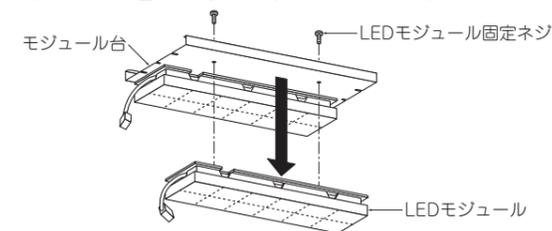
3. ツマミを押しながら本体側コネクタをLEDモジュール側コネクタから引き抜いてください。



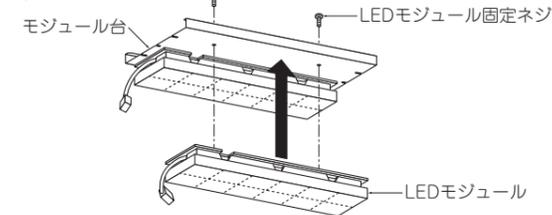
4. モジュール台固定ネジ(2本)をゆるめ、モジュール台を本体から取りはずしてください。



5. LEDモジュール固定ネジ(2本)をゆるめ、LEDモジュールをモジュール台から取りはずしてください。

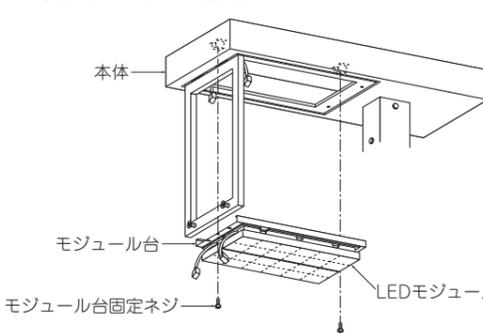


6. 新しいLEDモジュールをモジュール台に合わせ、LEDモジュール固定ネジ(2本)を確実に締め付けて固定してください。



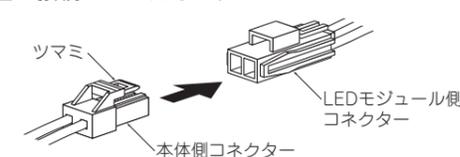
⚠ 取付けが不十分な場合、LEDモジュール落下の原因となります。

7. モジュール台を本体を合わせ、モジュール台固定ネジ(2本)を確実に締め付けて固定してください。



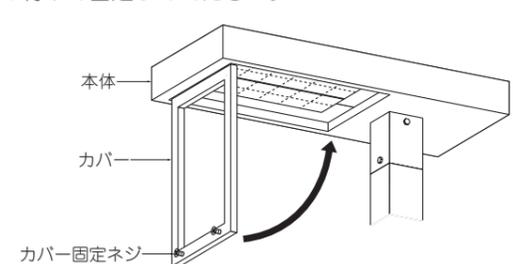
⚠ 取付けが不十分な場合、LEDモジュール落下の原因となります。

8. 本体側コネクタにLEDモジュール側コネクタを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

9. カバーを本体に合わせ、カバー固定ネジ(2本)を確実に締め付けて固定してください。



⚠ 締め付けが不完全ですと、浸水による漏電・器具故障の原因となります。